

地区名	—	市町村名	七戸町
組織名	上北地域県民局地域農林水産部 天間林土地改良区	活動実施時期	令和4年9月21日
取組概要	環境公共推進プロジェクト	情報提供者名	上北地域県民局 地域農林水産部

タイトル：環境公共推進プロジェクト「天間ダム学習会」

令和4年9月21日（水）に、七戸町立天間林小学校の4年生を対象とした環境公共推進プロジェクトを七戸町で実施しましたので、その様子を紹介します。

この学習会は、天間林小学校の社会科見学の一環として、上北地域県民局地域農林水産部と天間林土地改良区が合同で天間ダム及び農業水利施設の学習を行ったもので、県民局では天間ダム現地において、ダムの役割、水循環、田んぼの役割、また環境公共の説明を担当しました。

当日は、児童38名と先生4名が学習会に参加しました。

最初は、天間ダムの説明です。

ここでは、まず天間ダムの役割や歴史、ダムに関わる人の仕事などについて学習しました。児童たちは天間ダムが持つ、坪川の洪水被害を防ぐための防災機能と、田んぼで使う水を貯めるためのかんがい機能という2つの大きな役割があることを学ぶことができました。（写真左）

次に水の循環の仕組みと「環境公共」について学習しました。水は山や私たちが住む町、海を経由して再び山へ戻るというサイクルを繰り返していることや、青森県では山、里、海においてみんなが一緒になって自然を守る取組である「環境公共」が行われていることについて学習しました。（写真右）



【天間ダムの説明】



【水の循環と環境公共の説明】

そのあと、児童たちはダムの管理所の見学をする班と田んぼの役割について勉強する班2組に分かれて交互に説明を聞きました。

ダムの手元では、ダムの情報管理に關することについて説明を聞きました。もう一方の班では、県民局の方から田んぼの役割に關するパンフレットと田んぼの生きもの図鑑をもらい、話を聞きました。皆さん熱心に説明を聞いてくれ、生きもの図鑑に載った生きものたちに興味津々でした。

説明のあとは、ダムを自由に見学することができ、児童たちはダムの高さや放水の勢いに驚き歓声を上げていました。



【管理所で熱心に説明を聞く児童たち】



【ダムの高さにびっくり！】

今回の学習会で子どもたちには、環境公共の取り組みを始め、天間ダムの役割や水の流れについて理解を深めてもらえたと思います。

今回は、新型コロナウイルス感染症拡大防止の対策をしっかりと取りながら行う必要もあり、気を使いながらの開催となりましたが、今後も環境公共推進プロジェクトとしてイベントを開催していくと思いますので、みなさんのご参加をお待ちしております。



【最後にみんなで記念撮影】